



おかげさまで開業10周年!

発行日 平成23年6月10日

# Bee通信

## JUNE



私の周りでは微熱が続いたり、風邪がスッキリ治らないなど体調を崩されている方を多くお見受けしますが、皆様はいかがお過ごしですか？

東海地方は昨年より17日早い梅雨入りとなり、既に沖縄は6月9日に梅雨明けが発表されました。1951年の統計以降一番早い梅雨明けとなったそうです。

先日、日本には四季ではなく『五季』あると教わりました。春・梅雨・夏・秋・冬で五季です。確かに外国では、雨季・乾季と2つに分けて季節を表していますので、“梅雨”は一つの季節と意識していないことが不思議です。

人間は自然の中で生活をしています。太陽が昇れば起き、沈めば寝る。暑ければ生活の中で工夫をしますし、雨も五穀豊穡には必要なことです。

しかし今の私の生活は、コンビニに行けば24時間買い物はでき、雨が降らなくても直接的には困らない、できれば1年中室内は快適温度で過ごしたい、汗をかくのは極力嫌なので車で移動したいなどと「自分(人間)中心」で動いているので、自然(外側)をあまり感じなくなってきました。

これは**自然との関わりだけには止まらず、家族、仕事、あらゆる全てのことに通じている**ことに気づきました。



三重県台高の松塚のブナ林  
写真は(株)イトー事務所 伊藤 玄さんよりご提供いただきました

私の実家には、76歳になる父がいます。約10年前パーキンソン病が発症し序々に歩行が困難となり、今では薬が効いたちょっとの間、物につかまり多少移動ができる状態で、一人でできることは限られています。

その父をずっと介護してきた母が2009年7月に緊急入院(3カ月後に他界)。突然“看護”と“介護”が独身の弟と遠方に住んでいる私にふりかかってきました。

そこからが大変です。家族に求められるいくつもの課題に取り組むのですが、実家から離れて暮してきた20年、年に幾度か帰省で父と弟には会っていたものの、実際心を通わせていなかった関係の薄さが表面化してきました。特に最初の半年、母の代わりに - と意気込んで父と弟のために良かれと思って行動したことは、相手に望まれていなかったり、相手を苦しめたりと自己満足の世界に過ぎなかったことが発覚。表面的には互いが相手を思いやる言動や行動なのですが、潜在的には自己主張合戦だったのです。

時間が経つに連れ、苦しい気持ちになりました。

私には父がいるから「娘」という役割があり弟がいるから「姉」という役割があります。しかし**長い年月の中で「私」という中心人物に父や弟が付随していると思って生きてしまった**ようです。

今、母の存在の大きさも実感(感謝)しながら、家族としてのあり方をやり直している最中です。

自然、そして人間世界でも、**その中で生きていることを忘れずに一所懸命でありたい**と思う今日この頃です。

吉岡 規子

### ～お知らせ～

震災により離職した人を雇い入れる事業主に「被災者雇用開発助成金」が創設!

大企業50万円  
中小企業90万円  
短時間労働者の場合も  
大企業30万円、中小企業  
60万円受給できます。

【対象事業主】  
東日本大震災による被災離職者や被災地域に居住する求職者を、ハローワークなどの紹介により、雇用保険の「一般被保険者」(継続して1年以上の雇用が見込まれる労働者)として雇い入れる事業主

【対象労働者】  
次の1、2どちらかに該当する労働者が対象です。  
1.(1)から(3)の全てに該当する方  
(1)東日本大震災発生時に被災地域で就業していた  
(2)震災後に離職し、その後安定した職業に就いていない  
(3)震災により離職を余儀なくされた

2.(1)、(2)の全てに該当する方  
(1)被災地域に居住する方(震災により被災地域外に住所または居所を変更している方を含み、震災の発生後に被災地域に居住することとなった方は除く)  
(2)震災後安定した職業に就いていない

ただし、平成23年5月2日以降の雇い入れに限ります